

1月15日 伝承園小正月行事

受け継がれる地域の伝統

小正月行事は伝承園で行われ、土淵児童クラブの児童約30人が昔の小正月を体験しました。同行事は、土淵町老人クラブと協力し、同園が開園した昭和59年から毎年開催。



オシラソビを体験する児童

児童は、オシラサマに着物を着せる「オシラソビ」やミズ木飾り、お田植えなどを体験しながら、五穀豊穡と無病息災を願いました。

1月20日 第19回遠野どべっこ祭り

遠野の魅力を味わうひととき

どべっこ祭り(遠野ふるさと村主催)は、同村で開かれ、市内外から約50人が参加。囲炉裏を囲み、同村で作られた濁酒や郷土料理などを堪能しました。この日は、飯豊神楽保存会による神楽の舞が披露され、参加者は、遠野の味と伝統芸能の魅力に酔いしれました。同祭りは3月3日まで開催されています。



飯豊神楽の舞に見入る参加者ら

1月14日 市交通指導隊、防犯隊の初点検式

安全安心なまちづくりを誓う

あえりあ遠野で行われた、それぞれの初点検式には、交通指導隊(小水内秀一隊長)19人と、防犯隊(菊池正司隊長)30人の隊員が集結し、地域の安全と安心を守ることを決意しました。両隊の隊員は、市長から服装や手帳、警笛などの装備品の点検を受け、統制の取れた動きで、本年の活動への意欲を示しました。



指揮者の指示で整列する防犯隊と点検を受ける交通指導隊

1月18日 遠野文化まちづくりネットワーク交流会

『遠野物語』発刊110年へ向け始動

2020年の『遠野物語』発刊110年へ向け、同交流会(遠野文化研究センターなど主催)はあえりあ遠野で開かれました。文化の力で遠野を元気にする活動を行っている個人・団体などが参加。会場では、遠野昔話語り部の会など6団体がそれぞれの活動を紹介し、参加者は遠野の文化を盛り上げる意欲を高めました。



各団体が活動や意気込みを披露

1月2日 家族らに囲まれ長寿を祝う

祝100歳！ 阿部波江さんと畑山ミナさん

波江さん(土淵町)とミナさん(青笹町)の100歳を祝う会が開かれ、家族らが長寿を祝いました。

花巻市で生まれ育った波江さんは、20歳のときに土淵町の三井さん(故人)と結婚。農業や畜産業などで生計を支え、4人の子供を育て上げました。やまゆりの里で開かれた100歳を祝う会では、家族や同所職員らに囲まれ、盛大な祝福を受けました。孫、ひ孫は計24人と多くの家族に恵まれ、現在は、同所で穏やか

に過ごしています。

ミナさんは青笹町で生まれ育ち、同町の太郎さん(故人)と結婚。農業で生計を立て、2男3女を育て上げました。この日は、100歳を祝おうと自宅に多くの家族や親せきらが集まり祝福。ひ孫からミナさんの似顔絵がプレゼントされると、ミナさんは笑顔を見せていました。長寿の秘訣を「何でも好き嫌なく食べる」と話すミナさんは、現在、自宅で元気に過ごしています。



上/笑顔でTV取材に応じるミナさん
下/家族らから祝福される波江さん

1月14日 第6回障がい者の成人を祝う会

はたちの門出を祝福

祝う会(市社会福祉協議会主催)は、市総合福祉センターで開かれ、関係者ら約70人が障がいのある成人者とその家族の門出を祝福しました。会場では、3人の新成人を囲み、食事やじゃんけん大会が行われたほか、新成人たちの思い出の写真を音楽にのせて上映。参加者は、交流を楽しみ、親睦を深めました。



3人(前列)がはたちの門出を迎えました

1月13日 平成31年遠野市消防出初式

地域の防災・防火を誓う

本年の消防出初式には、市消防団員や婦人消防協力隊など570人と消防車両62台が参加しました。式典では、消防活動に尽力した団員らを表彰(P9)。その後、市民センター前で観閲を行い、遠野駅前通りを分列行進しました。堂々とした行進を披露する消防団員の姿に、沿道から大きな拍手が送られました。



統率のとれた行進を披露する消防団員

Sports News

皇后杯第37回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会 夢舞台、岩手のタスキ繋ぐ



全国女子駅伝は、1月13日に京都市で開催され、及川誌月さん(花巻東3、綾織町)が念願の県代表として出場。6区(4.0875km、記録14分01秒)を沿道からの声援を受け力強く走り抜けました。誌月さんは「中学からの目標だった県代表。全国のトップランナーとのレースは、夢のようで嬉しかった」と振り返りました。

1月19~20日 鉄道フェスタ2019 in 遠野

鉄道模型やジオラマに夢中

市S L 停車場プロジェクト推進委員会は、市役所多目的市民ホールで同フェスを開催。2日間で家族連れなど1,437人が訪れ、鉄道模型の世界を堪能しました。会場では、岩手鉄道模型仲間の会が多彩な車両や精巧なジオラマを展示。鉄道模型の操縦体験コーナーも設けられ、参加者は運転士気分を楽しみました。



精巧なジオラマの世界に釘付け

伊香学のチャタヌーガNOW! Vol.10

米国チャタヌーガ市との交流を、派遣職員・伊香がお伝えします!

市民と奉仕活動に参加

1月21日は、アフリカ人公民権運動の指導者として知られるキング牧師の功績をたたえる記念日で国民の祝日です。この日、チャタヌーガ市では、市民が様々なボランティアを行うイベント「MLK Day of Service」を展開。公園や歩道の清掃、公平な暮らしを支える活動など、多様な奉仕活動が行われました。数百人もの市民ボランティアと一緒に、私も

様々な活動に参加。市民との交流を深めることができました。

遠野の中高生が米国へ!

本年度の中高生海外派遣交流事業でチャタヌーガ市を訪れた遠野の派遣団22人は、1月9日に同市役所を訪問。アンディー・パーク市長や職員の歓迎を受け、両市の絆を深めました。交流の様子は、広報遠野3月号でお知らせします。



1_中高生派遣団とアンディー・パーク市長(後列中) 2_開会式の後、奉仕活動に出発 3_就職のための履歴書添削サービスも行われていました



チャタヌーガ派遣職員 伊香学さん